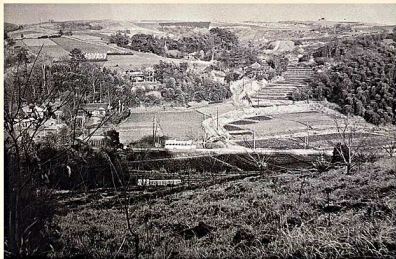
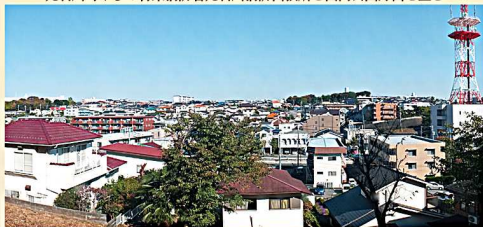


～わが街今昔～

青葉区美しが丘4丁目・元石川町 昭和26年頃
(1951年)



元石川町からの青葉消防署元石川消防出張所と山内公園方面を望む



元石川町の高台から、現在の美しが丘4丁目(元石川消防出張所と山内公園)方面を撮影した写真。かつての石川村・平川地区です。中央に東急のボンネットバスと停留所が見えます。バスは溝の口から保木薬師(美しが丘西)を結んでいました。バス停は現在の「平川」のバス停の位置とほぼ変わっていません。バスの後ろには火の見櫓と消防小屋がありました。

中央、カーブしながら上へ上っていく坂の途中に橋が見えます。その下を流れるのは早瀬川。右手の竹林の前には丸木橋がありました。(現在の消防出張所の中) 川の周囲は畑でしたが、坂道のカーブの下とバス通りの手前の黒く見える部分は田んぼです。また、竹林の左側にも棚田が見えます。棚田とその下の田んぼは竹林の中を流れてくる湧水が使われていました。バス通り手前の田んぼは、早瀬川の堰から用水路を引いて灌漑用に利用していたようです。

棚田の上が現在の山内公園。そのさらに上の尾根道は、美しが丘4丁目とたまプラーザ団地と境、ここには鎌倉街道の枝道が通っていました。尾根道の高さは現在の団地の建物の高さ。土地区画整理の開発で、山は削られ、田畑は埋められましたが現在でもバス通りから団地方面に上る坂の傾斜は相当なものです。それを思うと、当時の坂道がいかに厳しかったかが想像できます。撮影場所は栗山と呼ばれていた高台。市街化調整区域なので、その場所はほとんど変わっていませんが、それだけに時の流れをまざまざと感じさせられました。

写真提供 : 美しが丘4丁目 倉本兵蔵さん

